

# 北九州市 人々のつながりに関する実態調査 調査結果の概要

令和5年7月  
保健福祉局地域福祉推進課

1

## ◆調査の概要

### 調査の実施概要

正式名称	人々のつながりに関する基礎調
調査目的	北九州市における孤独・孤立の実態を把握し、関連行政諸 施策の基礎資料を得ること
調査対象	住民基本台帳に登録された満16歳以上の北九州市民（無作為抽出による）
調査方法	北九州市から調査対象者あてに調査書類を郵送。 調査対象者はオンライン又は郵送により回答 （※調査は株式会社アソウ・ヒューマニーセンター北九州支店に委託して実施）
調査期日	令和5年1月16日（調査への回答期限：令和5年2月6日）
調査事項	孤独や孤立に関する事項、年齢、性別等の属性事項等（全27問） （※内閣官房実施の全国調査と同事項）
回答数	調査書類の配布数：7000件 有効回答数：2179件（オンライン回答 488件、郵送回答1691件） （有効回答率31.1%）

### 【参考】内閣官房実施概要（令和4年度）

調査対象	全国の満16歳以上の個人：2万人（無作為抽出による）
調査期日	令和4年12月1日（調査への回答期限：令和5年1月18日）
回答数	調査書類の配布数：20,000件 有効回答数：11,218件（有効回答率56.1%）

## ◆調査の概要

◇調査対象者の内訳（上段：人数/下段：％）

全体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
7,000	291	847	818	1,048	1,104	975	1,046	871
100.0	4.2	12.1	11.7	15.0	15.8	13.9	14.9	12.4

◇調査回答者の性別（上段：人数/下段：％）

全体	男性	女性	その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）	無回答
2,179	932	1,207	7	33
100.0	42.8	55.4	0.3	1.5

◇調査回答者の年齢（上段：人数/下段：％）

全体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
2,179	43	151	230	275	375	378	435	227	65
100.0	2.0	6.9	10.6	12.6	17.2	17.3	20.0	10.4	3.0

3

## ◆調査の概要

◇調査回答者の性別・年齢階級別（上段：人数/下段：％）

全体	男性全体										女性全体										その他	無回答
	男性全体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	女性全体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答		
2,179	932	20	70	95	120	148	159	203	102	15	1,207	23	80	133	150	224	217	231	124	25	7	33
100.0	42.8	0.9	3.2	4.4	5.5	6.8	7.3	9.3	4.7	0.7	55.4	1.1	3.7	6.1	6.9	10.3	10.0	10.6	5.7	1.1	0.3	1.5

◇調査回答者の回答方法（上段：人数/下段：％）

	全体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
インターネット回答	488	19	74	95	102	93	66	21	3	15
	7.0	6.5	8.7	11.6	9.7	8.4	6.8	2.0	0.3	—
郵送回答	1691	24	77	135	173	282	312	414	224	50
	24.2	8.2	9.1	16.5	16.5	25.5	32.0	39.6	25.7	—

4

## ◆孤独感の把握方法

◇孤独という主観的な感情をよりの確に把握するため、この調査では、以下の2種類の質問により孤独感を把握した。

### ①直接質問

以下のとおり「孤独」について、直接的に質問する内容となっている。

あなたはどの程度、孤独であると感じるがありますか。

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1 決してない  | 4 時々ある        |
| 2 ほとんどない | 5 しばしばある・常にある |
| 3 ままにある  |               |

### ②間接質問

間接質問は、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) のラッセルが、孤独という主観的な感情を間接的な質問により数値的に測定するために考案した「UCLA孤独感尺度」の日本語版の3項目短縮版に基づくもので、以下の3つの設問への回答をスコア化し、その合計スコアが高いほど孤独感が高いと評価する内容となっている。設問に「孤独」という言葉を使用せずに孤独感を把握することから、この調査ではこれを間接質問と呼んでいる。

今回の調査結果の取りまとめに当たっては、3つの設問それぞれへの回答について、「決してない」を1点、「ほとんどない」を2点、「時々ある」を3点、「常にある」を4点としてスコア化し、その合計スコアについて、便宜的に「10~12点」(常にある)、「7~9点」(時々ある)、「4~6点」(ほとんどない)、「3点」(決してない)の4区分に整理した。

あなたは、自分には人とのつきあいがないと感じるがありますか。

- |          |        |
|----------|--------|
| 1 決してない  | 3 時々ある |
| 2 ほとんどない | 4 常にある |

あなたは、自分は取り残されていると感じるがありますか。

- |          |        |
|----------|--------|
| 1 決してない  | 3 時々ある |
| 2 ほとんどない | 4 常にある |

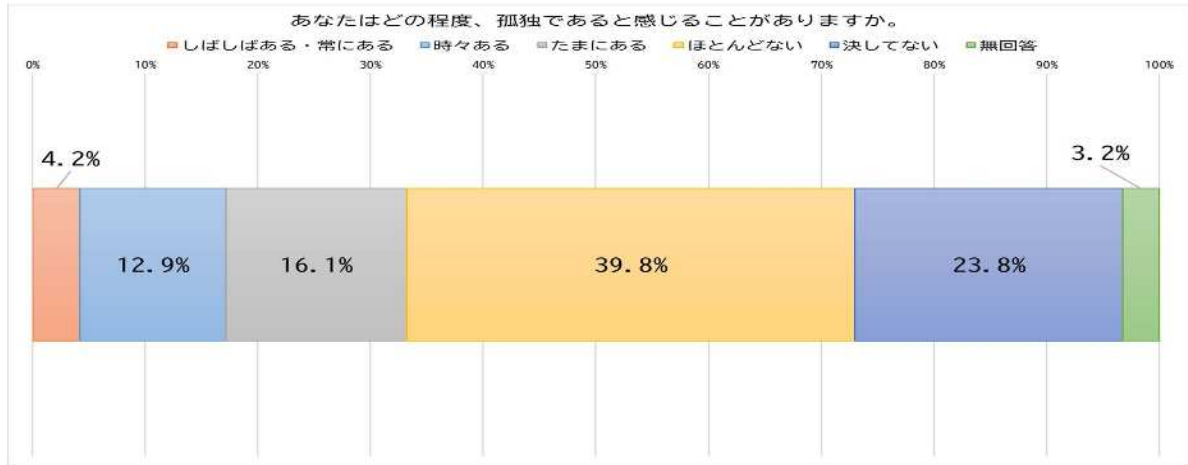
あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じるがありますか。

- |          |        |
|----------|--------|
| 1 決してない  | 3 時々ある |
| 2 ほとんどない | 4 常にある |

## ◆孤独の状況（直接質問）

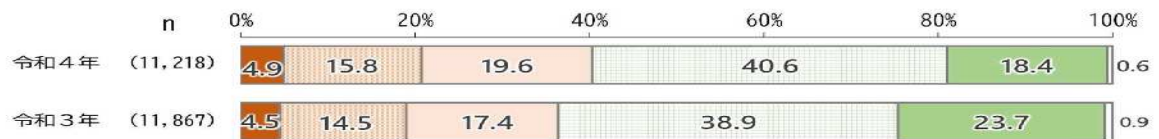
■直接質問の結果、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は4.2%、「時々ある」が12.9%、「たまにある」が16.1%であった。

■一方で孤独感が「ほとんどない」と回答した人は39.8%、「決してない」が23.8%であった。



【参考】国の調査結果

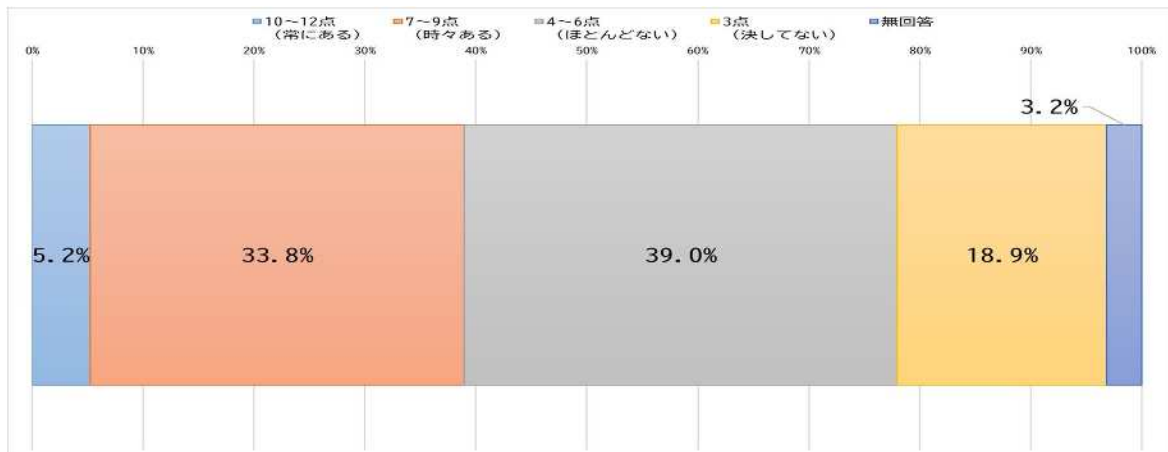
■しばしばある・常にある ■時々ある ■たまにある ■ほとんどない ■決してない □無回答



7

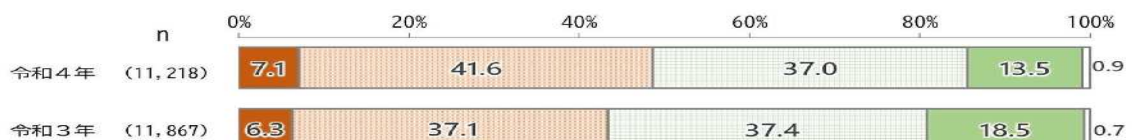
## ◆孤独の状況（間接質問）

■「UCLA孤独感尺度」に基づく孤独感スコアでは、「10～12点（常にある）」という人の割合は5.2%、「7～9点（時々ある）」が33.8%、「4～6点（ほとんどない）」が39.0%、「3点（決してない）」が18.9%となっている。



【参考】国の調査結果

■10～12点（常にある） ■7～9点（時々ある） ■4～6点（ほとんどない） ■3点（決してない） □無回答

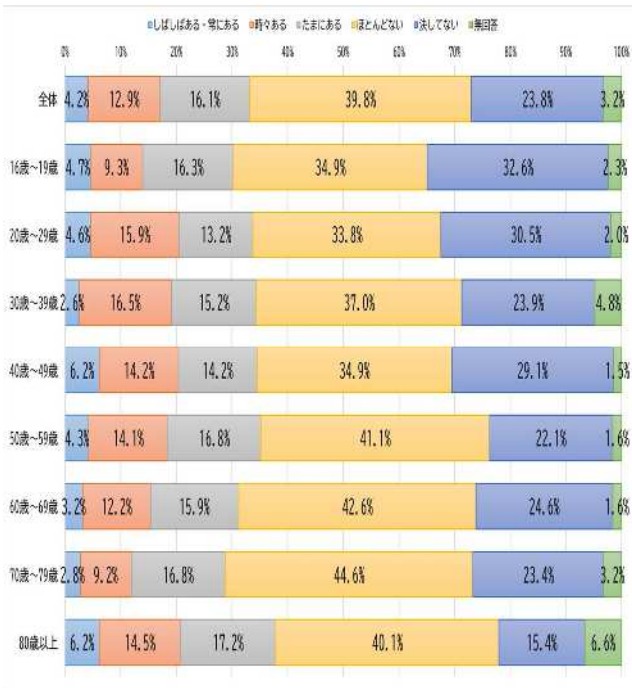


8

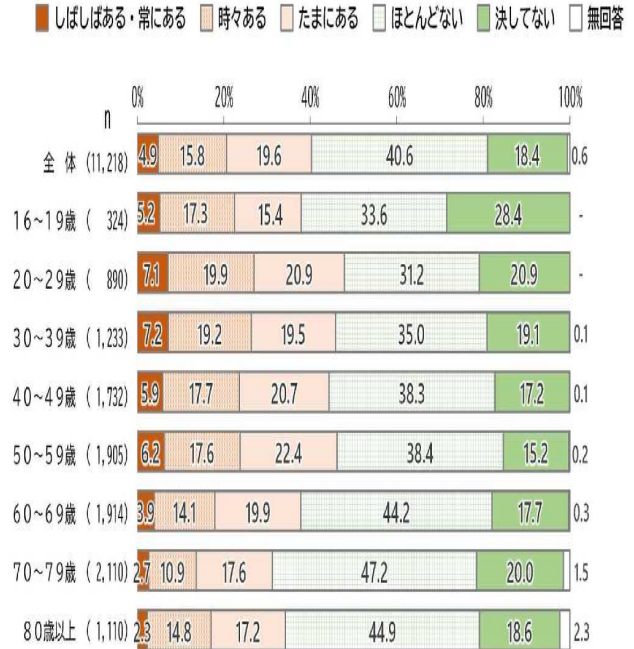
## ◆年齢階級別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人について年齢階級の割合は「40歳代」と「80歳代」が最も高く6.2%であった  
 ■一方、最も低いのは「30歳代」で2.6%であった

【北九州市】



【参考】国の調査結果

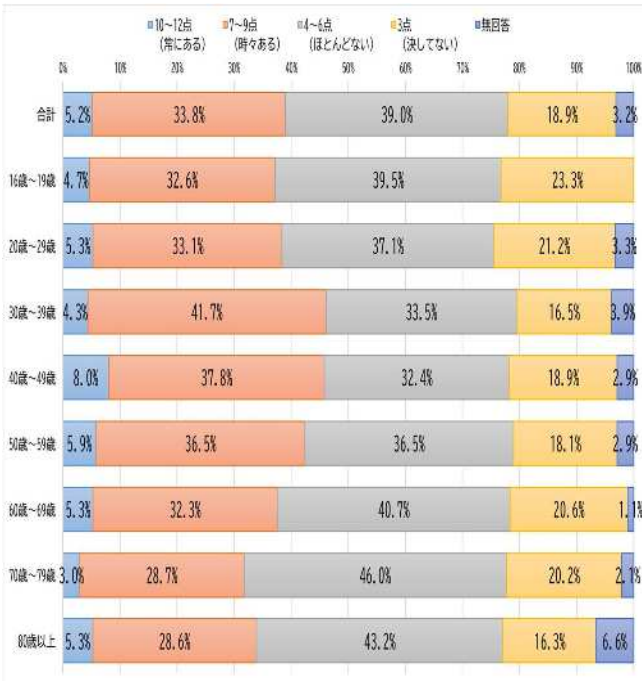


9

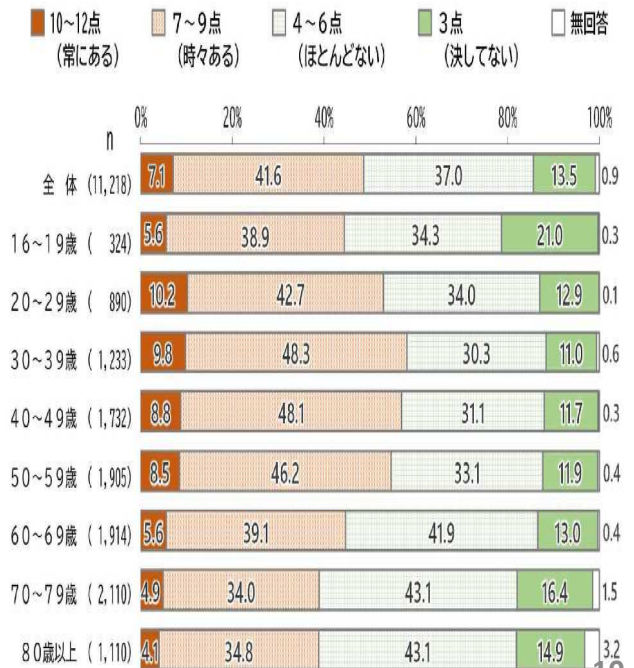
## ◆年齢階級別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアを年齢階級別にみると、スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、40歳代で8.0%となっている。一方、その割合が最も低いのは、70歳代で3.0%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果



10

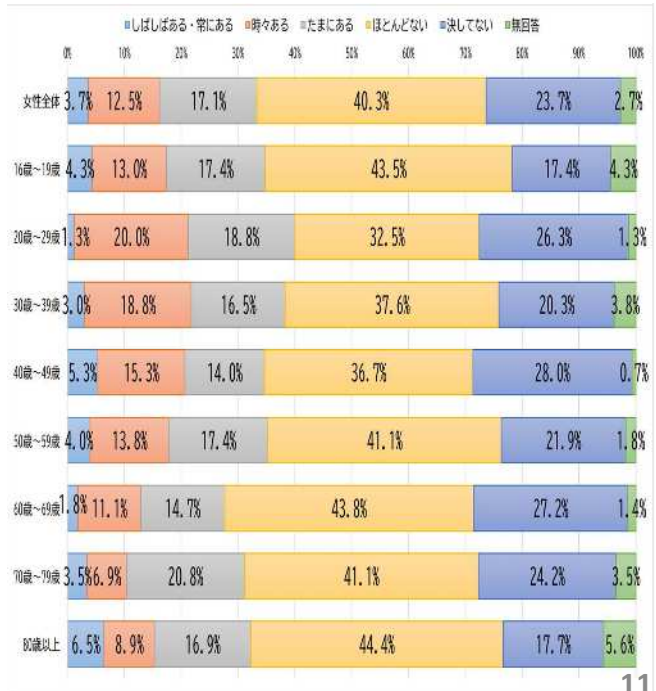
## ◆男女、年齢階級別孤独感

- 男女別にみると、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は男性では「20歳代」が最も高く7.1%、女性では80歳代以上が最も高く6.5%であった
- その割合が最も低いのは男性では「70歳代」で2.0%、女性は「20歳代」で1.3%であった

【北九州市男性】



【北九州市女性】



11

## ◆男女、年齢階級別孤独感

【参考】国の調査結果

- 孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、男性が5.1%、女性が4.6%となっている。
- 男女、年齢階級別にみると、その割合が最も高いのは、男性は50歳代で7.3%、女性は30歳代で7.9%となっている。

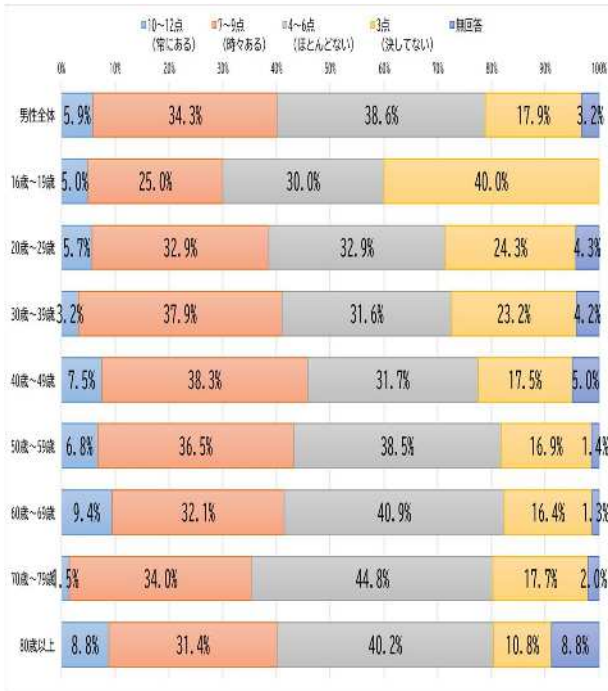


12

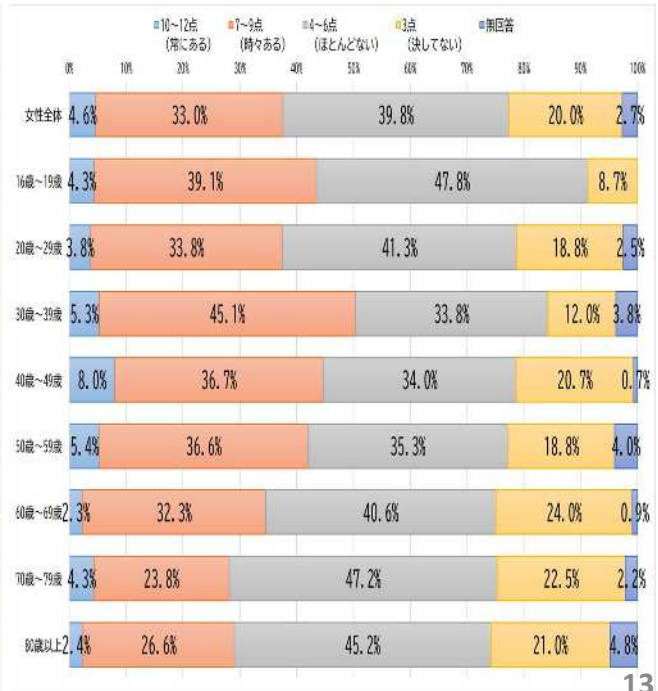
## ◆男女、年齢階級別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合は、男性が5.9%、女性が4.6%となっている。男女、年齢階級別にみると、その割合が最も高いのは、男性は60歳代で9.4%、女性は40歳代で8.0%となっている。

【北九州市男性】



【北九州市女性】

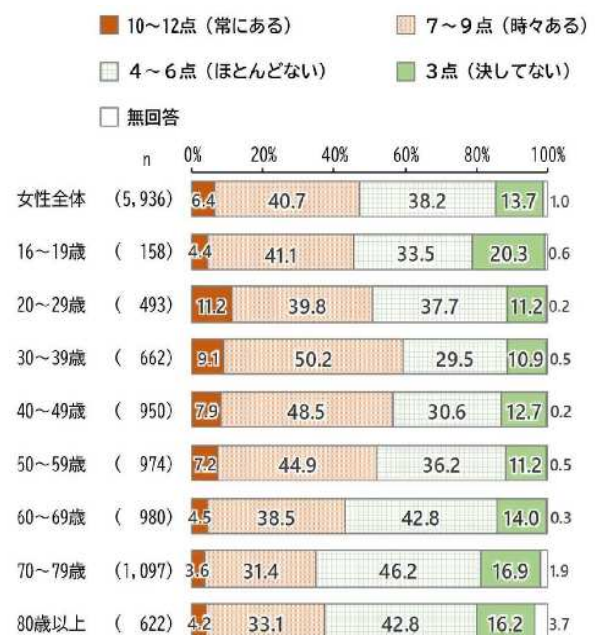


13

## ◆男女、年齢階級別孤独感（間接質問）

【参考】国の調査結果

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合は、男性が7.8%、女性が6.4%となっている。男女、年齢階級別にみると、その割合が最も高いのは、男性は30歳代で10.4%、女性は20歳代で11.2%となっている。

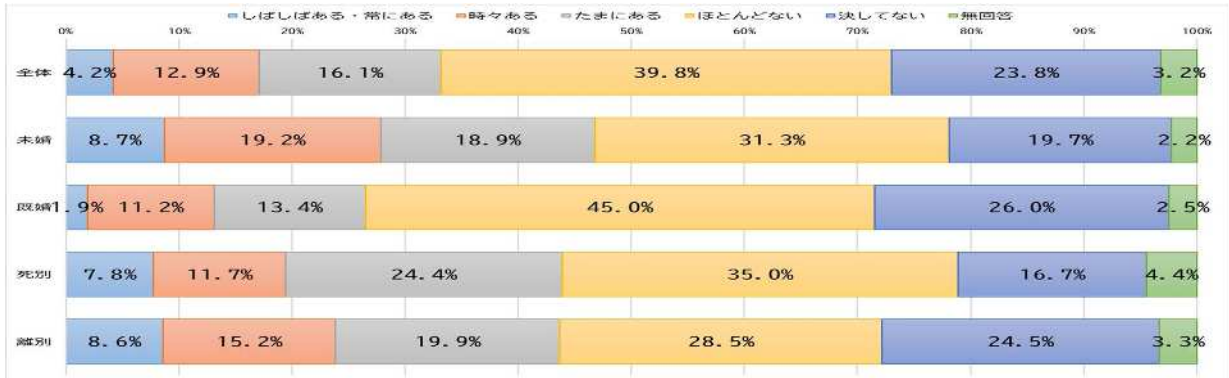


14

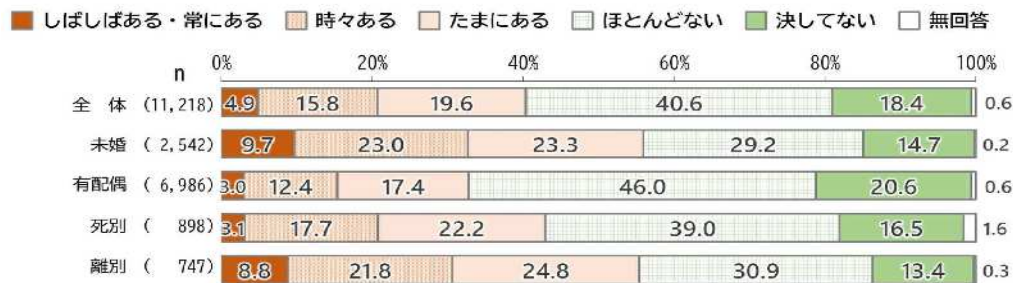
## ◆配偶者の有無別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、未婚者が8.7%、既婚者が1.9%であった  
 ※なお、この調査では配偶者には事実上、夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含めている

【北九州市】



【参考】国の調査結果

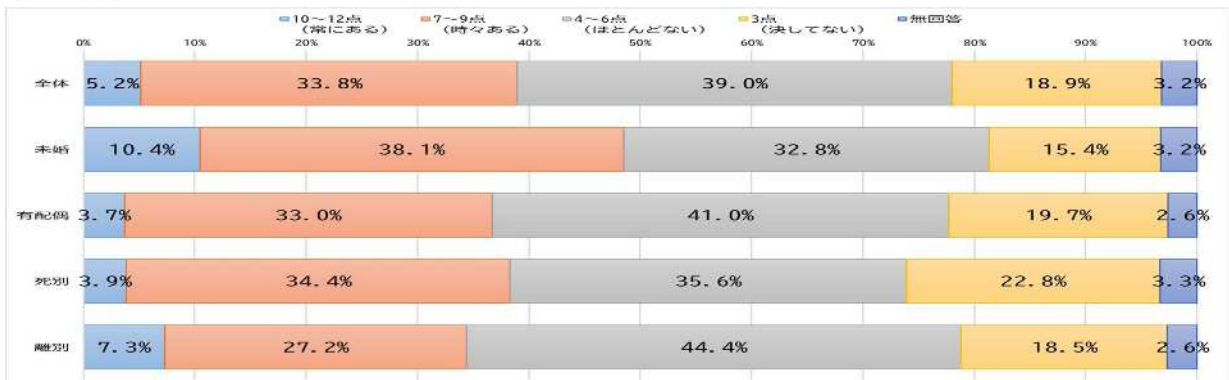


15

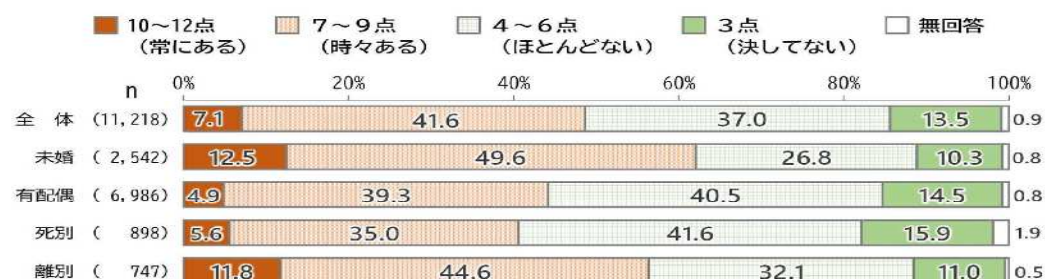
## ◆配偶者の有無別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合は、「未婚」（10.4%）及び「離別」（7.3%）で高くなっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果



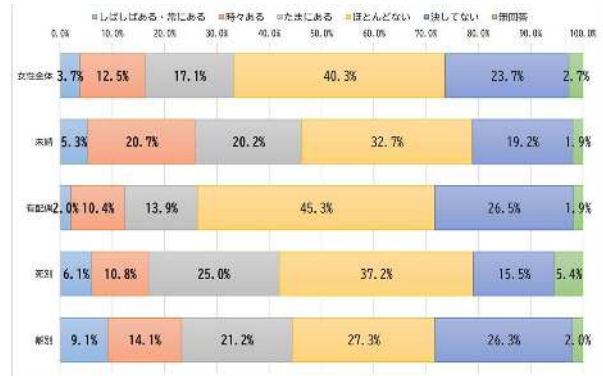
16



## ◆男女・配偶者の有無別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合が最も高いのは、男性は「死別」で15.6%、女性は「離別」で9.1%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

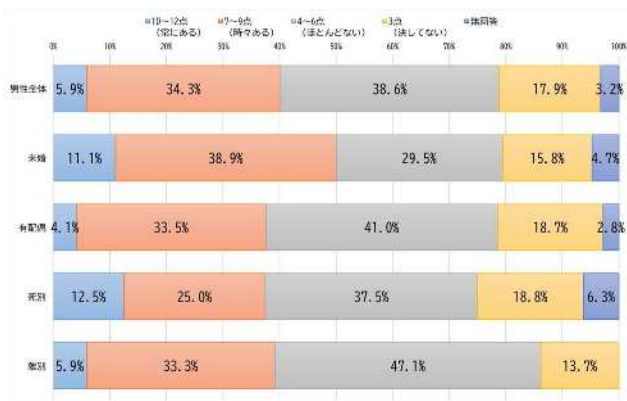


17

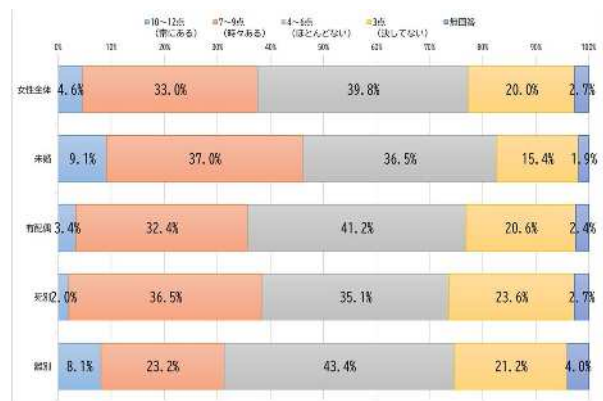
## ◆男女・配偶者の有無別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、男性は「死別」で12.5%、女性は「未婚」で9.1%となっている。

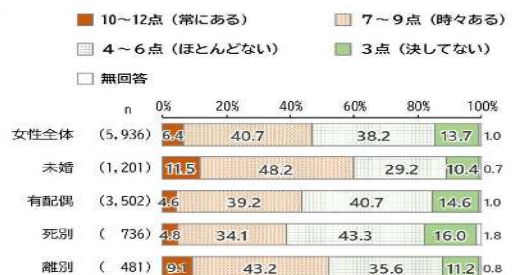
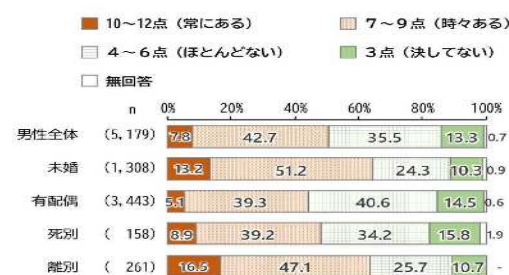
【北九州市男性】



【北九州市女性】



【参考】国の調査結果

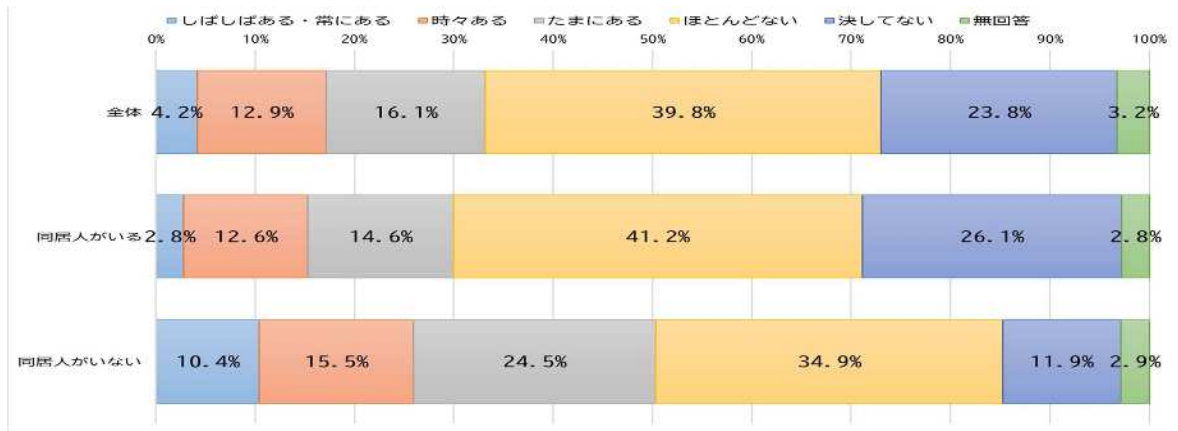


18

## ◆同居人の有無別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、同居人がいる人が2.8%、同居人がいない人が10.4%であった

【北九州市】



【参考】国の調査結果

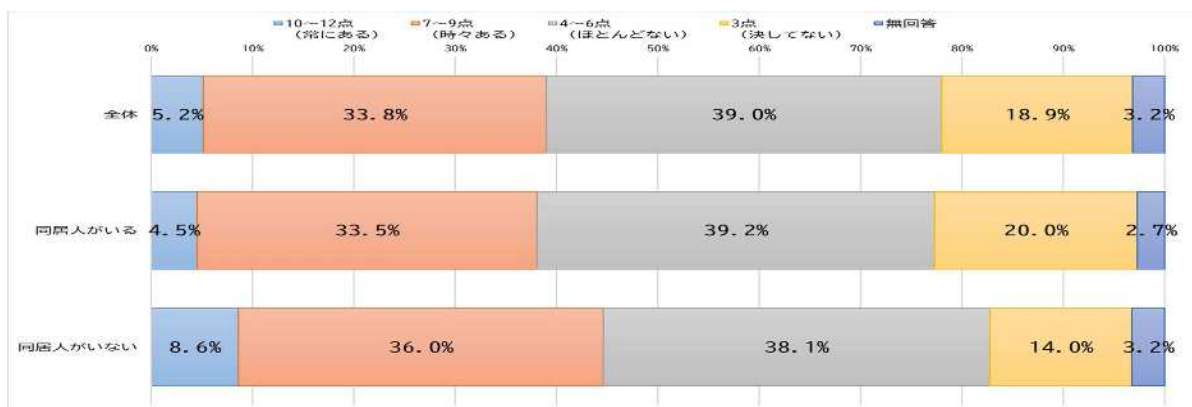


19

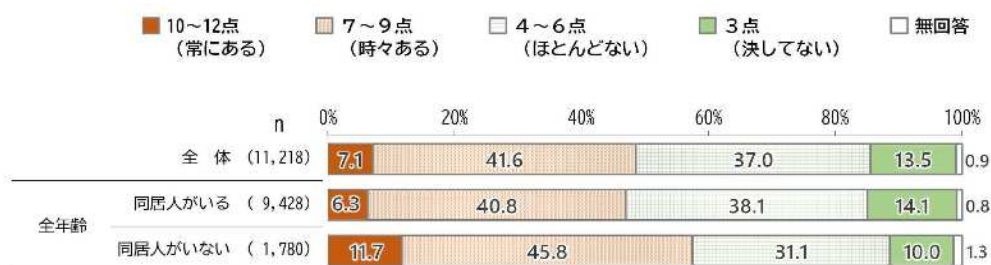
## ◆同居人の有無別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合は、「同居人がいる」で4.5%、「同居人がいない」で8.6%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

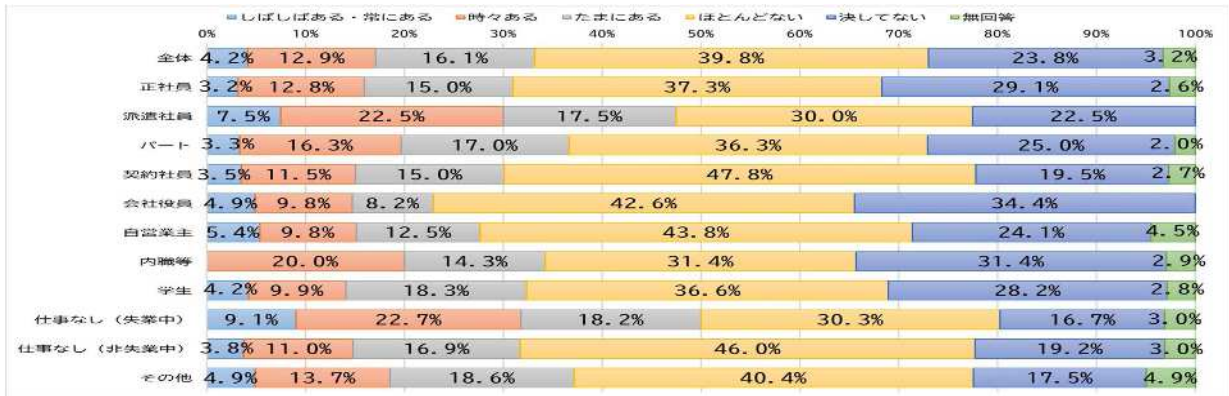


20

## ◆現在の仕事の有無別孤独感

- 孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、仕事なし（失業中）の人が9.1%で最も高い
- 一方、その割合が最も低いのは、正社員3.2%であった（回答者なしの内職等を除く）

【北九州市】



【参考】国の調査結果

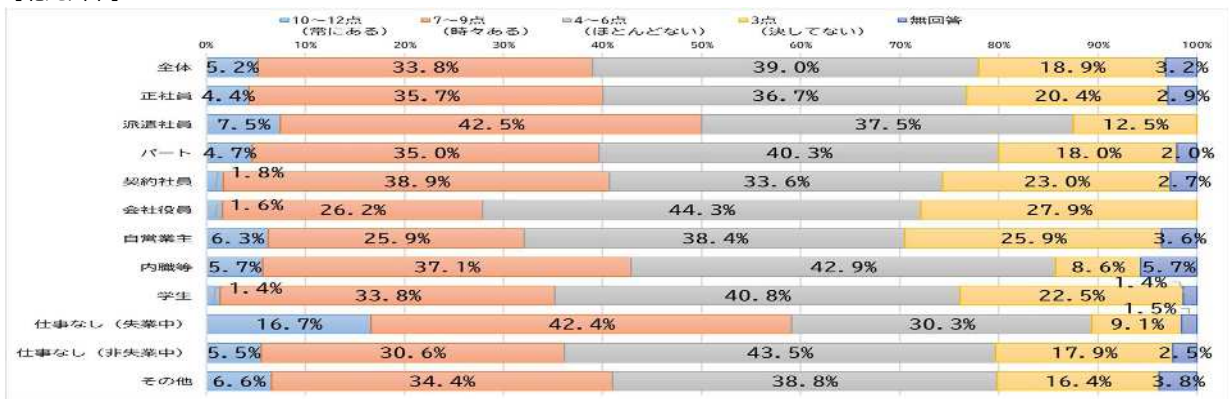


21

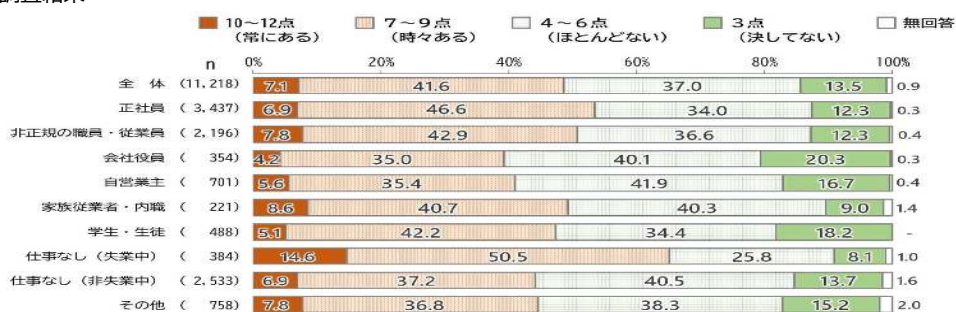
## ◆現在の仕事の有無別孤独感（間接質問）

- 孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、「仕事なし（失業中）」で16.7%となっている。一方、その割合が最も低いのは、「学生」で1.4%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

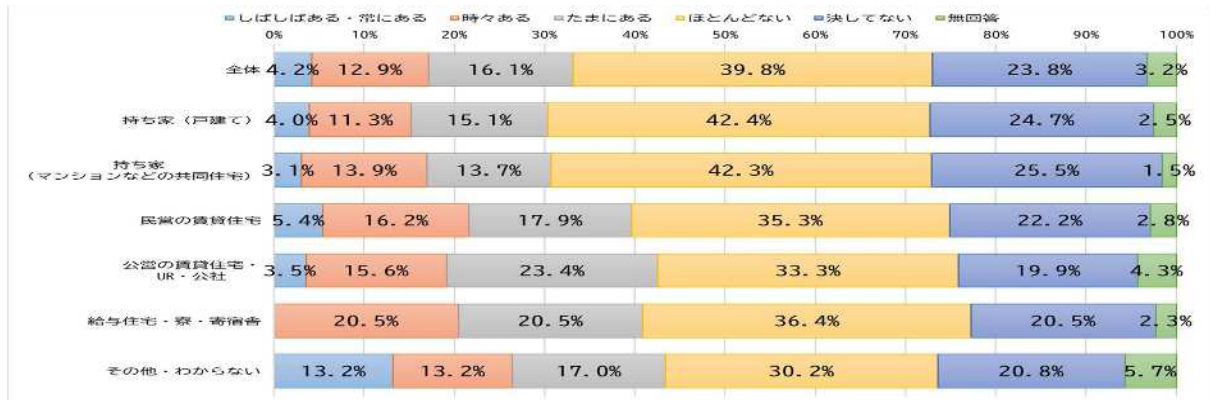


22

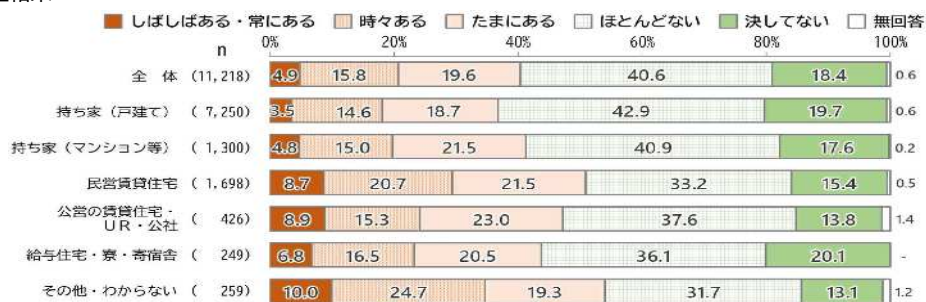
## ◆現在の住まいの状況別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合が最も高いのは、「民営賃貸住宅」で5.4%となっている（「その他・わからない」を除く）。一方、その割合が最も低いのは、「持ち家（マンション）」で3.1%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

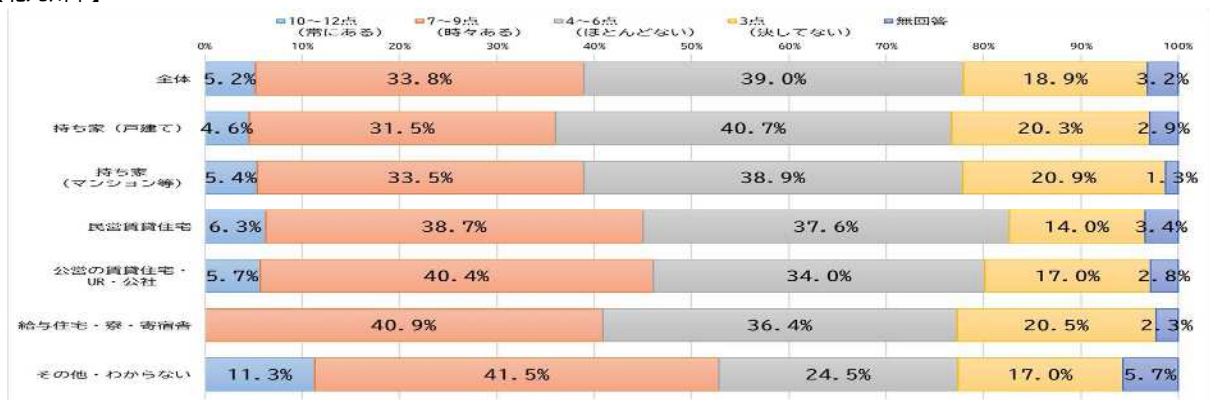


23

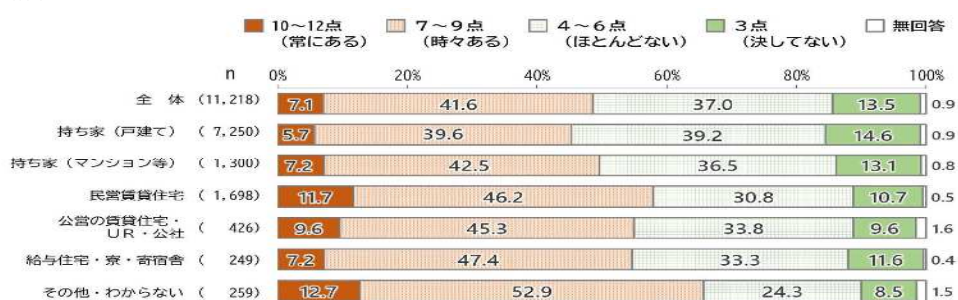
## ◆現在の住まいの状況別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、「民営賃貸住宅」で6.3%となっている（「その他・わからない」を除く）。一方、その割合が最も低いのは、「持ち家（戸建て）」で4.6%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

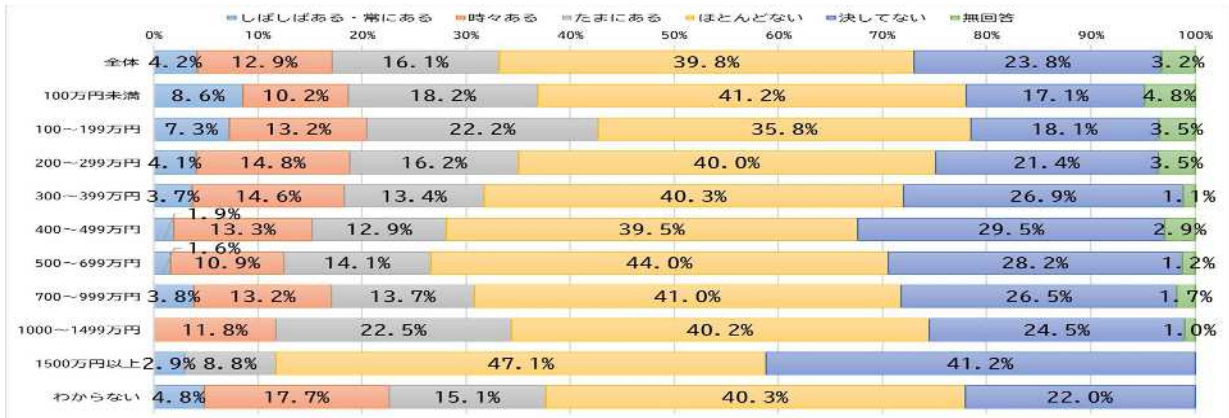


24

## ◆世帯の年間収入別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合が最も高いのは、年収（2021年）が「100万円未満」で8.6%となっている。一方、その割合が最も低いのは、「1,000～1,499万円」で0.0%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

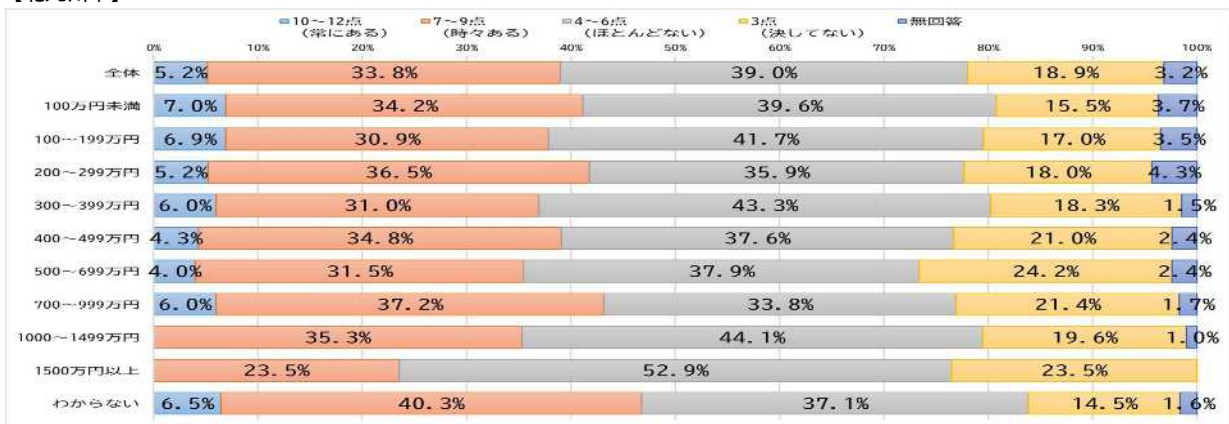


25

## ◆世帯の年間収入別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、年収が「100万円未満」で7.0%となっている。一方、その割合が最も低いのは、「1,000～1,499万円」「1,500万円以上」で0.0%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

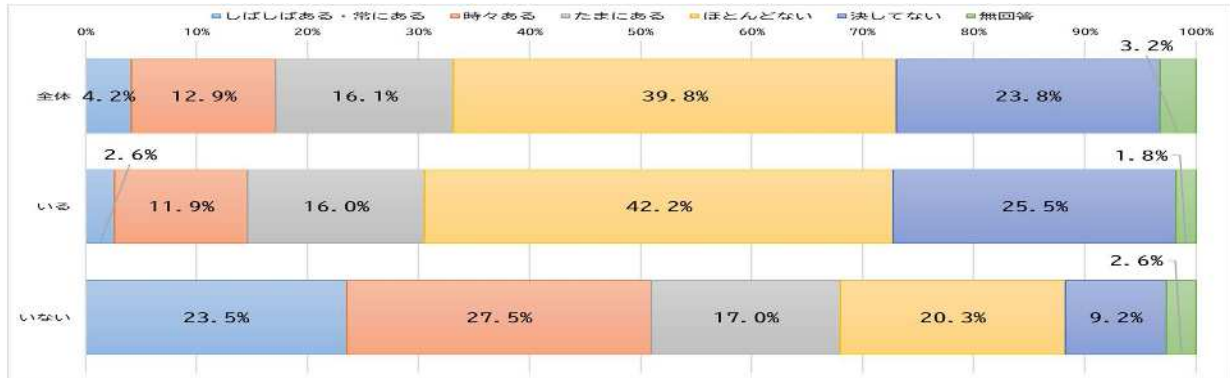


26

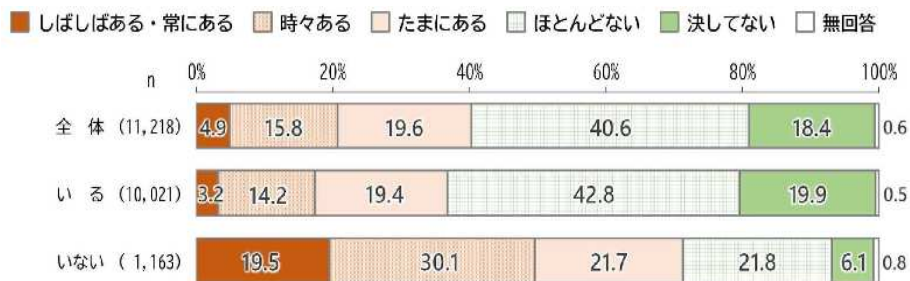
## ◆不安や悩みの相談相手の有無別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合は、相談相手が「いる」で3.2%、相談相手が「いない」で19.5%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

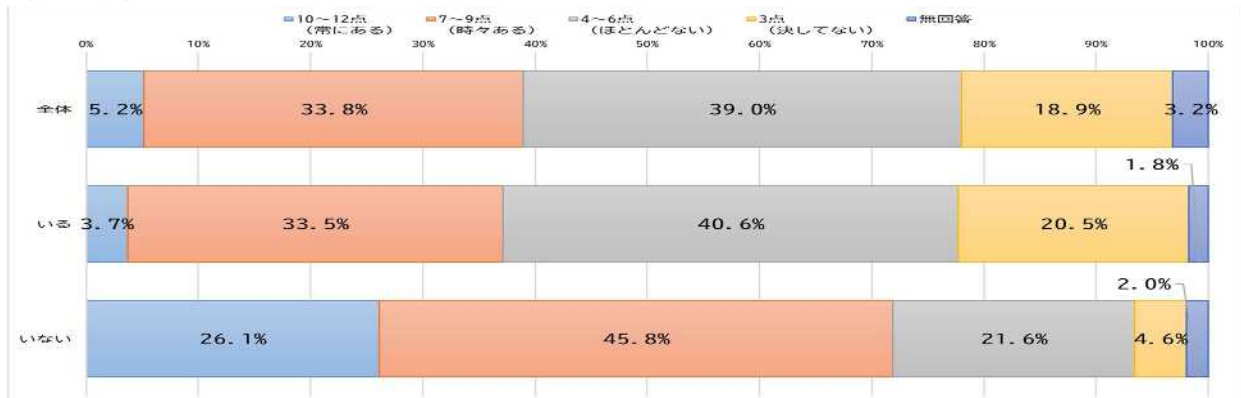


27

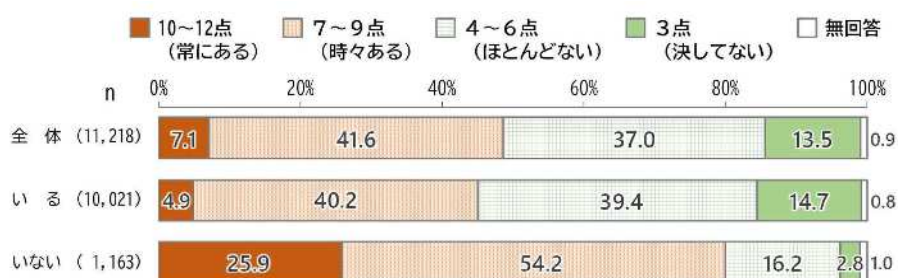
## ◆不安や悩みの相談相手の有無別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合は、相談相手が「いる」で3.7%、相談相手が「いない」で26.1%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果



28

# ◆男女、年齢階級別不安や悩みの相談相手の種類

■不安や悩みが生じた場合の相談相手が「いる」と回答した人に対し、その相手を尋ねたところ、「家族・親族」と回答した割合が92.6%と最も高く、次いで、「友人・知人」(62.7%)、「仕事・学校関係者(職場の同僚・学校の先生等)」(22.2%)などとなっている。「家族・親族」と回答した割合を男女、年齢別にみると、男性は80歳以上で最も高く、女性は70歳代で最も高くなっている(男性：96.3%、女性：96.2%)。

【北九州市】

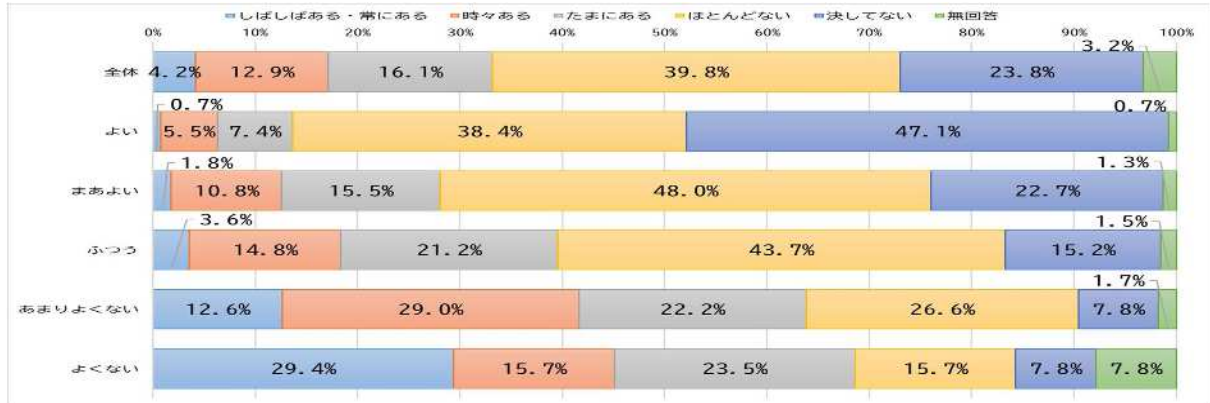
【参考】国の調査結果

	n	家族・親族	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	行政機関(国や自治体)	NPO等の民間団体・ボランティア団体	その他	わからない(相談窓口の運営者が不明な場合も含む)	無回答	15)														
											全体	家族・親族	友人・知人	戸籍会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	行政機関(国や自治体)	ボランティアの民間団体	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)	行政機関(国や自治体)
全体	1927	92.6%	62.7%	4.7%	22.2%	5.2%	1.3%	2.8%	0.5%	0.1%	全体	10,021	89.8	82.5	5.6	23.2	3.4	0.7	2.0	13.9	0.3	2.1	0.4	0.1	
男性/全体	788	91.5%	54.3%	4.4%	23.4%	5.7%	1.9%	2.9%	0.3%	0.1%	男性/全体	4,111	89.8	84.8	6.2	24.3	4.0	0.8	2.3	14.6	0.2	1.9	0.3	0.2	
16~19歳	19	78.9%	94.7%	0.0%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16~19歳	149	79.9	88.6	-	22.8	0.7	0.7	0.7	1.3	-	2.0	-	0.7	
20~29歳	58	93.1%	79.3%	0.0%	37.9%	3.4%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	20~29歳	330	93.6	76.4	1.2	33.6	0.3	1.5	-	3.9	-	2.4	0.3	-	
30~39歳	78	89.7%	69.2%	2.6%	50.0%	6.4%	1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	30~39歳	455	89.7	65.9	1.5	40.0	1.8	1.1	0.4	6.4	0.2	1.8	-	-	
40~49歳	108	94.4%	55.6%	0.0%	32.4%	4.6%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	40~49歳	519	90.3	58.2	1.5	41.8	2.7	0.6	0.5	5.9	0.6	1.0	0.5	-	
50~59歳	121	86.8%	60.3%	2.5%	38.8%	5.8%	4.1%	2.5%	0.0%	0.8%	50~59歳	739	89.5	51.7	4.3	34.2	4.2	0.8	2.0	11.2	0.3	2.2	0.1	0.3	
60~69歳	137	91.2%	51.1%	3.6%	16.1%	6.6%	1.5%	5.8%	0.7%	0.0%	60~69歳	804	89.7	55.6	9.2	29.3	5.3	0.5	2.4	15.4	0.2	2.9	0.4	0.2	
70~79歳	175	92.0%	46.9%	7.4%	8.0%	6.3%	1.7%	4.0%	0.0%	0.0%	70~79歳	865	91.5	46.2	0.6	6.8	6.3	0.7	4.2	23.8	0.2	1.5	0.5	0.3	
80歳以上	81	96.3%	27.2%	14.8%	0.0%	6.2%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%	80歳以上	433	93.3	31.6	12.0	2.5	4.2	1.4	5.5	32.6	-	2.1	0.5	0.2	
女性/全体	1114	93.4%	68.6%	5.0%	21.5%	4.9%	0.8%	2.7%	0.5%	0.0%	女性/全体	5,526	91.7	68.6	5.1	22.1	2.9	0.6	1.7	13.2	0.4	2.1	0.5	0.1	
16~19歳	21	81.0%	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16~19歳	146	80.1	90.4	-	22.6	0.7	-	-	4.1	0.7	1.4	-	-	
20~29歳	75	84.0%	86.7%	0.0%	34.7%	1.3%	1.3%	2.7%	0.0%	0.0%	20~29歳	448	86.8	84.8	0.9	27.7	0.4	0.4	-	5.3	0.7	2.0	0.2	-	
30~39歳	123	95.1%	69.9%	0.8%	25.2%	1.6%	1.6%	4.9%	0.8%	0.0%	30~39歳	510	92.6	73.7	1.5	36.6	3.9	0.5	0.2	3.9	0.2	3.3	0.7	-	
40~49歳	140	93.6%	77.1%	2.9%	37.9%	6.4%	1.4%	2.1%	0.0%	0.0%	40~49歳	862	91.3	74.7	4.0	39.7	2.2	0.7	0.5	8.7	0.3	2.7	0.8	-	
50~59歳	209	92.8%	72.2%	2.9%	35.4%	4.3%	0.0%	2.9%	0.5%	0.0%	50~59歳	900	92.0	73.6	3.1	34.1	3.2	0.4	1.2	11.7	0.2	2.7	0.2	0.2	
60~69歳	208	94.2%	72.6%	5.8%	17.3%	7.7%	0.5%	1.4%	1.0%	0.0%	60~69歳	913	91.6	69.9	4.7	16.3	3.0	0.6	1.5	14.3	0.4	1.5	0.3	0.2	
70~79歳	212	96.2%	62.7%	8.5%	4.2%	5.2%	0.5%	3.8%	0.9%	0.0%	70~79歳	1,041	93.2	38.9	9.8	4.8	3.5	0.7	2.6	20.7	0.6	1.3	0.5	0.1	
80歳以上	108	93.5%	38.0%	13.0%	0.9%	5.6%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	80歳以上	586	94.7	37.0	10.2	0.7	4.1	0.5	6.5	20.6	0.3	1.7	0.7	-	

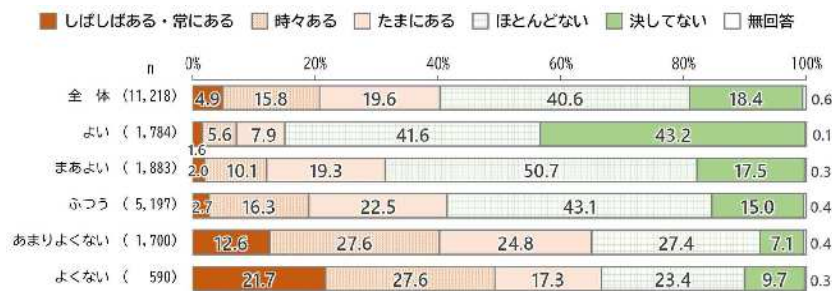
## ◆心身の健康状態別孤独感

■孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合が最も高いのは、心身の健康状態が「よくない」で29.4%となっている。一方、その割合が最も低いのは、健康状態が「よい」で0.7%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

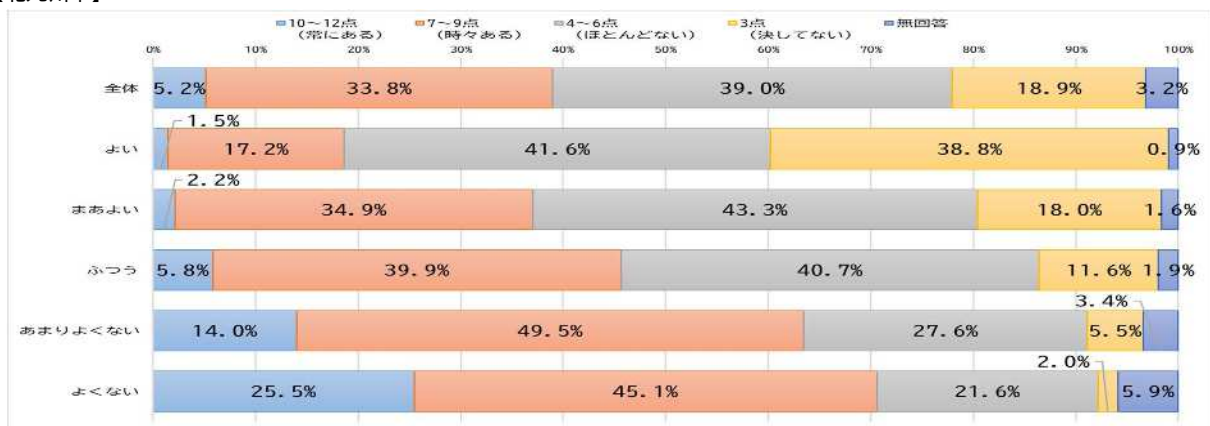


31

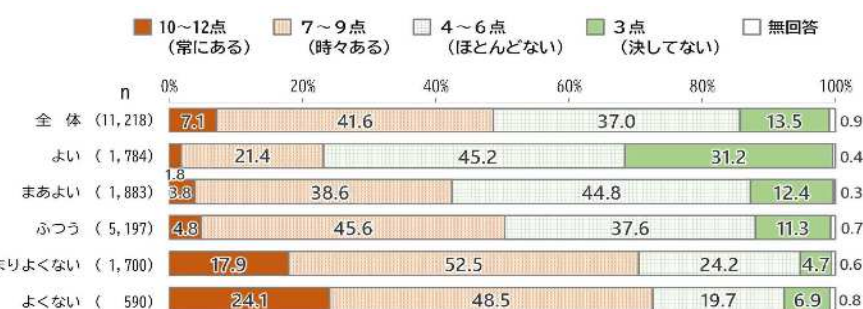
## ◆心身の健康状態別孤独感（間接質問）

■孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の割合が最も高いのは、心身の健康状態が「よくない」で25.5%となっている。一方、その割合が最も低いのは、健康状態が「よい」で1.5%となっている。

【北九州市】



【参考】国の調査結果



32



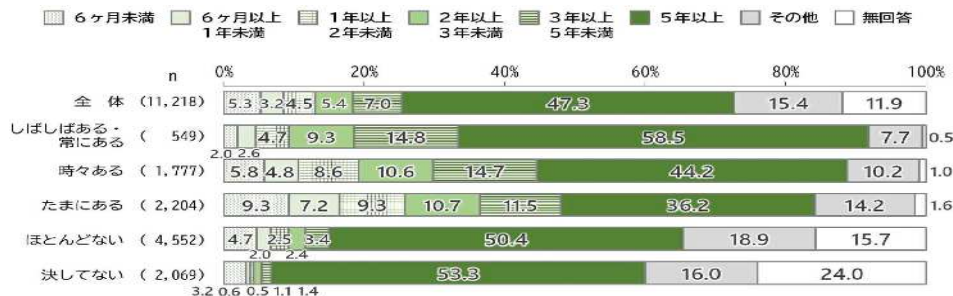
## ◆現在の孤独感の継続期間

■現在の孤独感の継続期間をみると、孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の53.8%が「5年以上」と回答している。

【北九州市】



【参考】国の調査結果



33

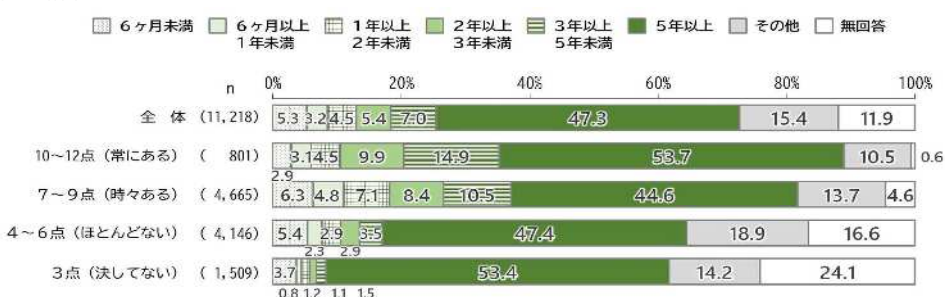
## ◆現在の孤独感の継続期間（間接質問）

■現在の孤独感の継続期間をみると、孤独感スコアが「10～12点（常にある）」という人の50.4%が「5年以上」と回答している。

【北九州市】



【参考】国の調査結果

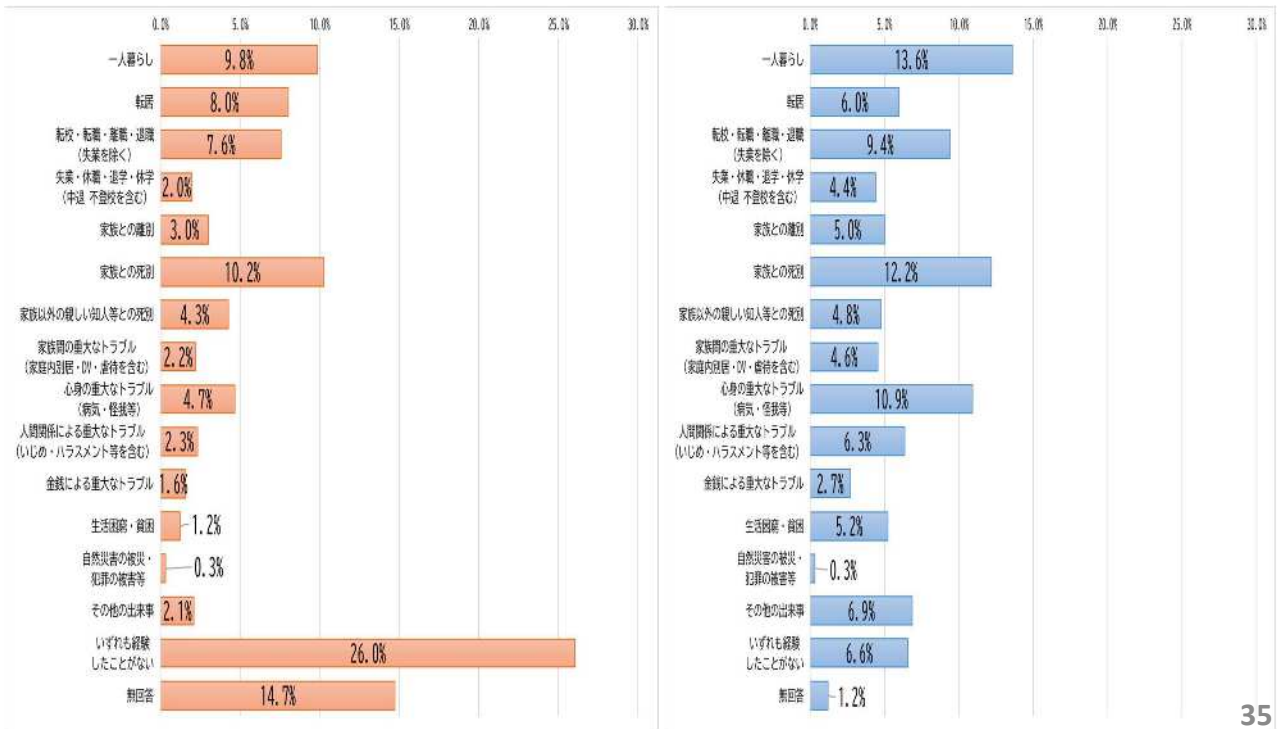


34

## ◆現在の孤独感に至る前に経験した出来事

■右側のグラフは、孤独感が「たまにある」、「時々ある」、「しばしばある・常にある」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独であると感ずることが「決してない」、「ほとんどない」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

【北九州市】

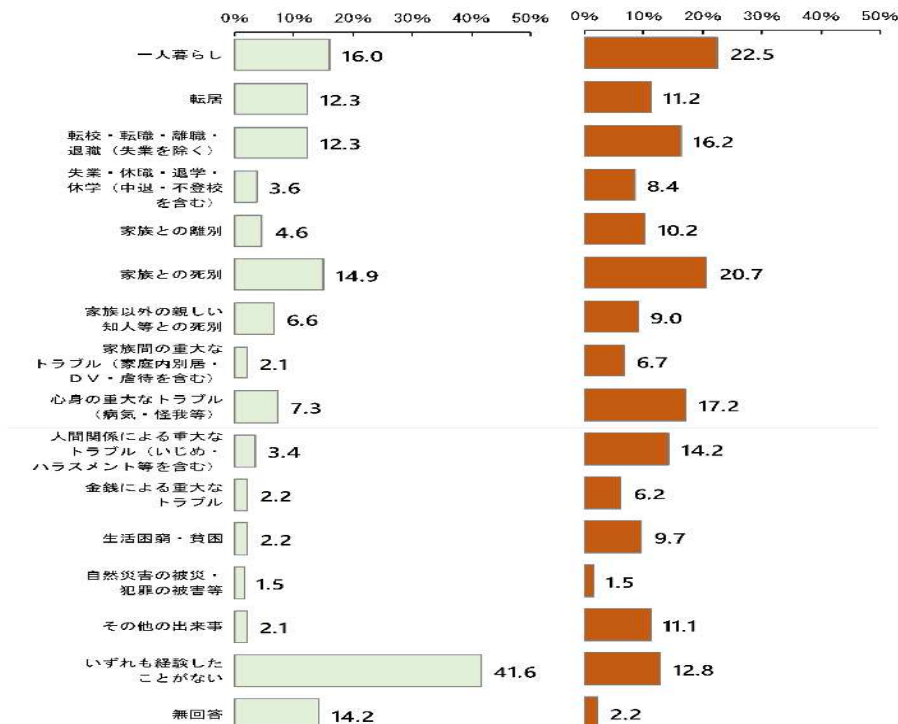


35

## ◆現在の孤独感に至る前に経験した出来事

【参考】国の調査結果 (令和3年度)

■右側のグラフは、孤独感が「たまにある」、「時々ある」、「しばしばある・常にある」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独であると感ずることが「決してない」、「ほとんどない」と回答した人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

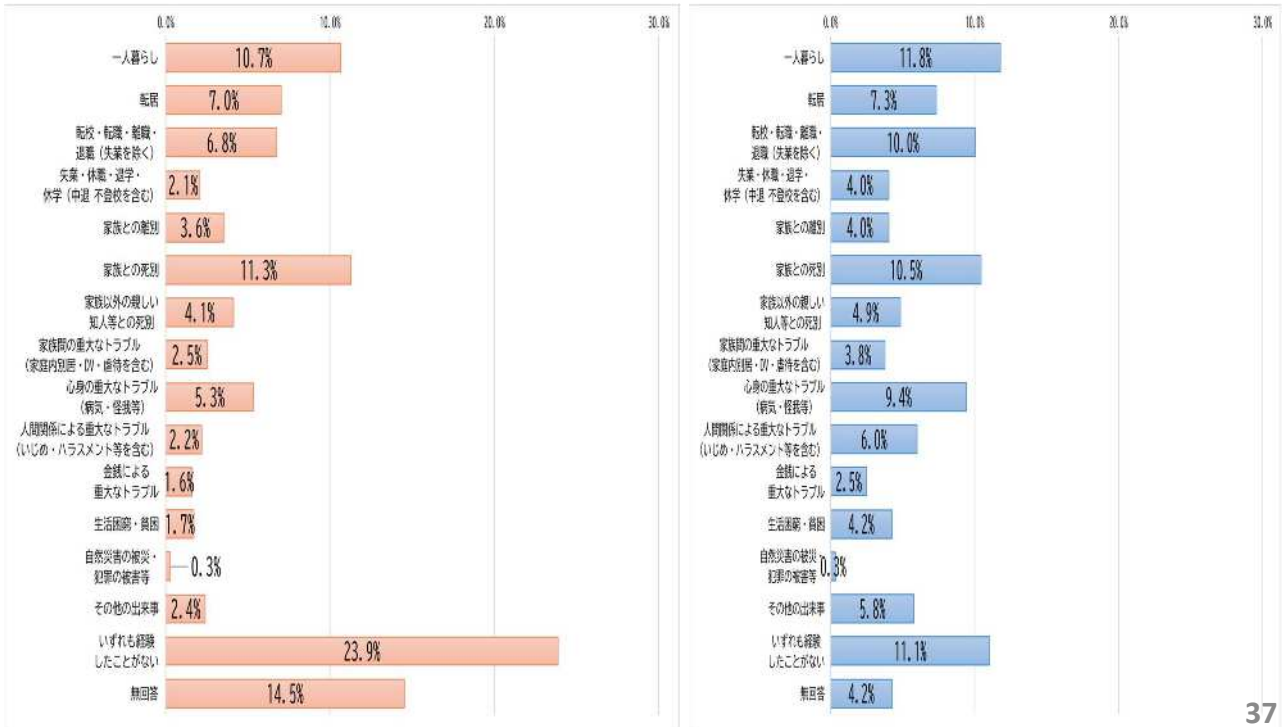


36

## ◆現在の孤独感に至る前に経験した出来事（間接質問）

■右側のグラフは、孤独感スコアが「7～12点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独感スコアが「3～6点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

【北九州市】

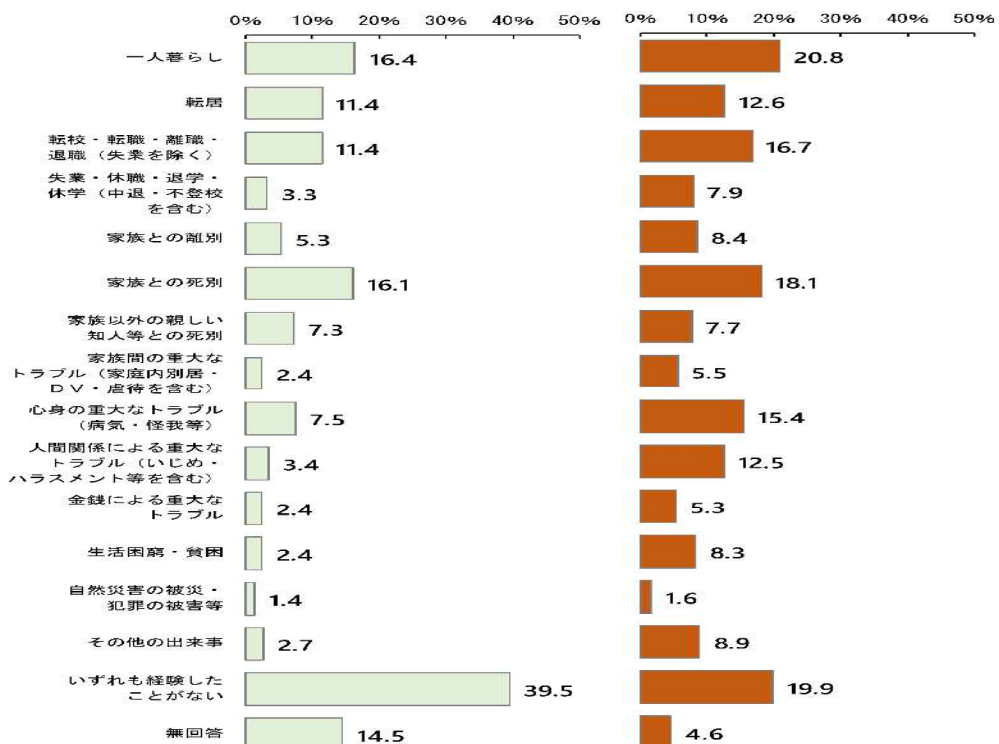


37

## ◆現在の孤独感に至る前に経験した出来事（間接質問）

【参考】国の調査結果（令和3年度）

■右側のグラフは、孤独感スコアが「7～12点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。また、左側のグラフは孤独感スコアが「3～6点」という人がその状況に至る前に経験した出来事を示している。

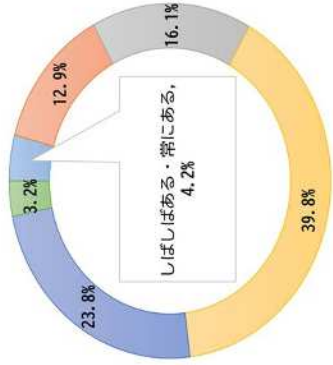


38

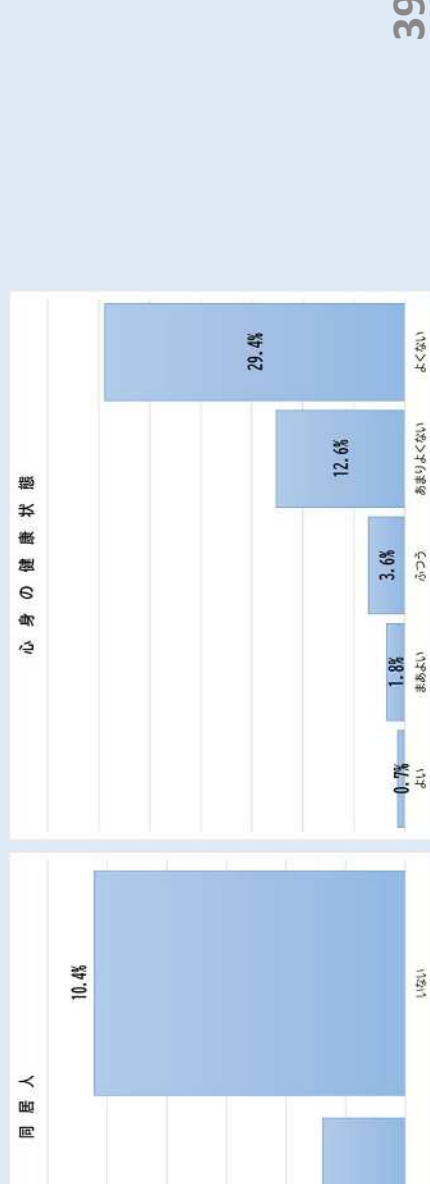
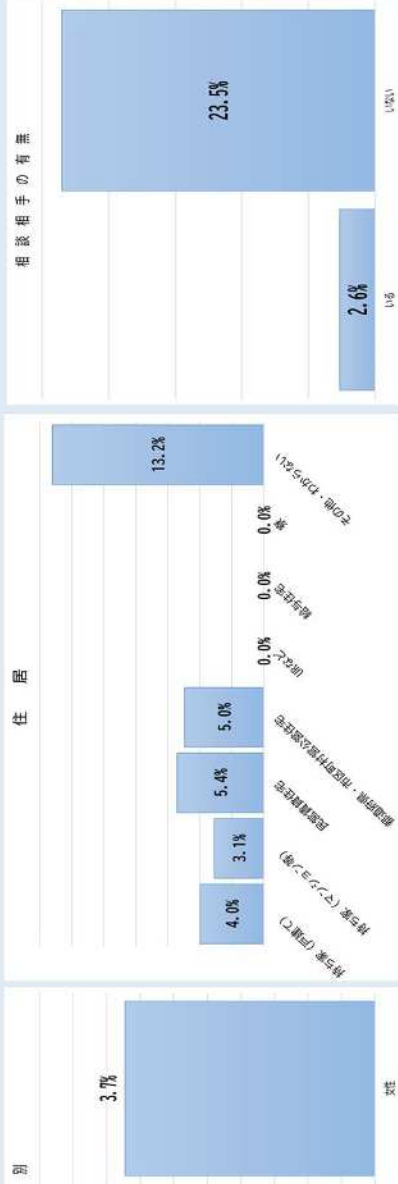
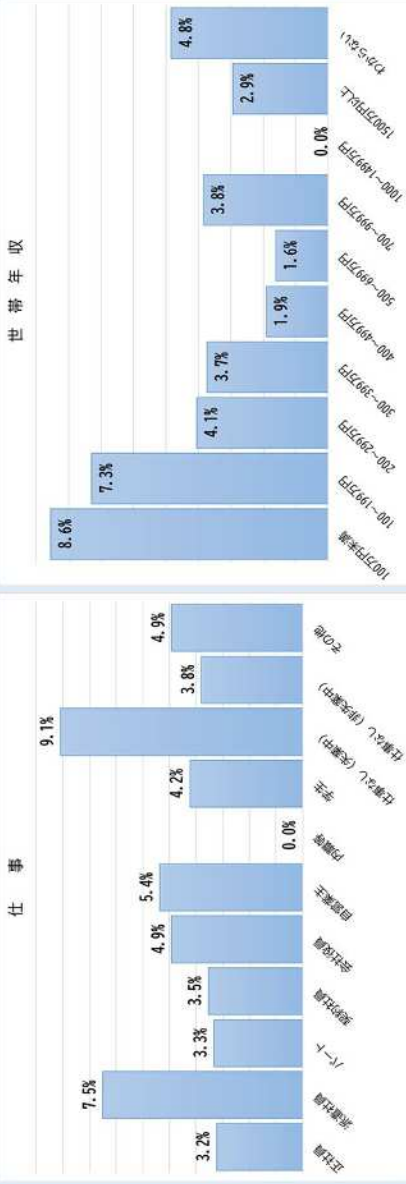


# (参考) 孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の主な属性

あなたほどの程度、孤独であると感じることがありますか。



■しばしばある・常にある  
 ■たまにある  
 ■ほとんどない  
 ■少しはある・常にある  
 ■無い





# (参考) 国調査 孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の主な属性

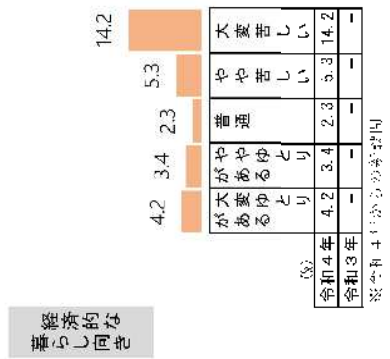
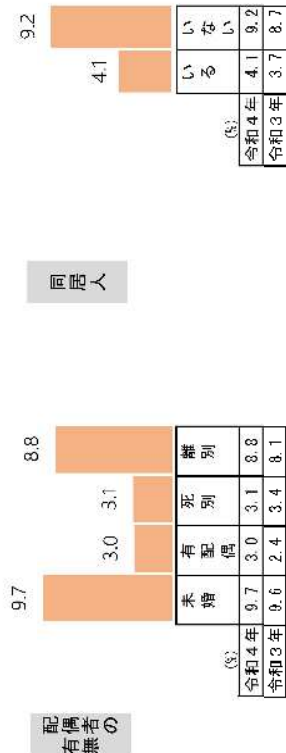
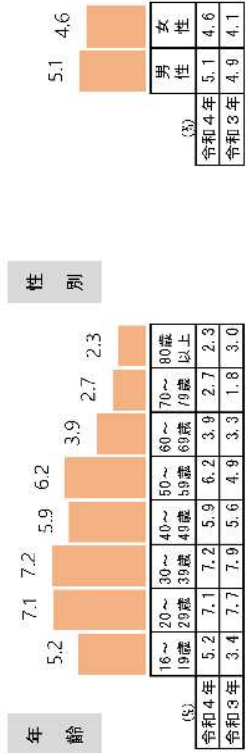
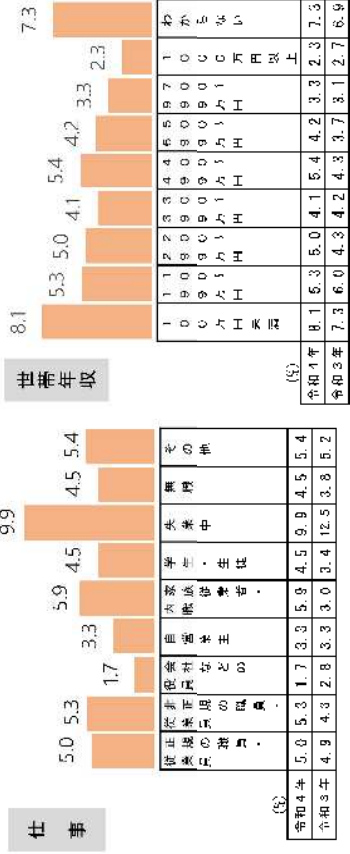
【参考】孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人の割合に関する主な属性別結果

あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。

しばしばある・常にある

4.9%

属性	割合
しばしばある・常にある	4.9%
時々ある	15.8%
たまにある	19.6%
ほとんどない	40.6%
決してない	18.4%
無回答	0.6%



※令和4年3月からの調査結果